

## 特定給食施設等事業実施状況報告書記入要領

### その2 対象施設： 病院・診療所・介護老人保健施設・老人福祉施設

項 目		内 容
提出年月日		6月に実施した内容について記入し、7月15日までに福山市保健所長に提出してください。提出年月日を記入してください。
施設の名称		施設の正式名称（法人名を含む）を記入してください。
管理者		施設管理者（当該施設長）とします。委託給食の場合は施設設置側の管理者を記入してください。
施設の種類		該当する調理場の種類を○で囲み、該当するものがない場合はその他の（ ）内に記入してください。
組織 栄養部門及び責任者		施設側の状況を記入してください。 該当する部門がない場合はその他の（ ）内に記入してください。
1日当たりの 平均給食数		6月の給食数から1日当たりの平均食数を求めてください。 その他にはおやつは含みません。但し、給与食品量及び給与栄養量等には含めて取り扱います。 デイケア、デイサービスなどを行っている場合は、それぞれ計上してください。
給食従事者		施設側、委託側それぞれの従事者人数を記入してください。 管理栄養士、栄養士、調理師は有資格者とします。管理栄養士であるものは栄養士には含めません。また、栄養士、調理師等資格を併せ持っている場合は、いずれか主な業務の資格について記入してください。 非常勤はパートも含みます。
給食関係 会議 (栄養管理 委員会)	名称	会議名を記入してください。複数ある場合は全て記入してください。
	回数	会議の実施回数を記入し、年・月の該当するものを○で囲んでください。
	構成員	該当する構成員を○で囲んでください。該当するものがない場合は（ ）内に記入してください。
運営方法 委託の場合	委託先	委託している場合（一部委託も含む）は、委託先の名称及び所在地等を記入し、委託内容は該当するものを○で囲み、該当するものがない場合は（ ）内に記入してください。
利用者の身体状況等の 把握		1ありの場合は、週・月・年の該当するものを○で囲み、（ ）内に回数を記入してください。 【方法】標準体重、BMI、皮下脂肪厚、血液検査、及び生活習慣把握のための調査など実施していることを記入してください。
食事の提 供及び品 質管理と その評価	目標栄養 量の設定	1ありの場合は、目標栄養量の算出方法を根拠（荷重平均栄養目標量、日本人の食事摂取基準等）を含め、簡潔に記入してください。
	摂取量の 調査	1ありの場合は、喫食量調査、残食量調査の実施回数及び方法を簡潔に記入してください。
	調査後の 対応等	1ありの場合は、摂取量の調査後の取り組みについて記入してください。 例 ○○会議で取り上げ、改善策協議

献立作成	献立作成基準	約束食事箋等ある場合は余白に記入し、作成年月日を記入してください。
	個別対応	1 ありの場合は、選択食以外で個別に対応している場合、方法回数等を記入してください。
	予定献立作成	1 ありの場合は、作成単位の該当するものを○で囲み、該当するものがない場合は（ ）内に記入してください。
	その他嗜好調査調査等に関する調査	前述の摂取量の調査以外で嗜好調査等食事に関する調査を実施している場合は、1 ありの週・月・年の該当するものを○で囲み、（ ）内に回数を記入してください。
	魅力ある献立への取り組み	行事食やリクエスト給食等取り組み事例を記入してください。
	献立方式	選択方式の場合は、モデル的料理の掲示の有無について記入してください。
栄養情報提供	献立表の掲示	実施している場合は、主な対象食種を余白に記入してください。
	栄養成分の表示	実施している場合は、表示している栄養成分を余白に記入してください。
	その他の取り組み	ポスター展示、リーフレット配布、給食だより等取り組み事例を記入してください。
栄養指導	個別指導	個別及び集団の指導件数について、昨年度 1 年間の月平均の件数を記入してください。集団指導は余白に教室名などを記入してください。
	集団指導	
書類の整備	献立表等	関連の種類を整備状況について記入してください。
	委託契約書等	
衛生管理	衛生管理マニュアル等の整備	整備されている場合は、余白にマニュアル名を記入してください。
栄養管理状況	食種名全給食数%	原則常食について記入してください。常食の全給食数に占める割合を%で記入してください。常食が無い場合は最も食数が多い食種について記入してください。
	標準食品構成	目標栄養量をもとに作成した食品構成を記入してください。
	純使用量	報告食種の 6 月分の平均 1 人当たりの食品群別の純使用量を記入してください。
	栄養素名	全項目記載しなければならないものではありません。 また、予め記載されている栄養素以外で算出している項目があれば記入してください。
	糖質エネルギー比	炭水化物エネルギー比とします。
	目標栄養量 A	目標栄養量基準
	給与栄養量 B	平均摂取栄養量